

第4章 文化・スポーツ

- 14. スポーツ
- 15. 文化振興
- 16. 生涯学習
- 17. 男女共同参画

基本施策14 スポーツ

担当 スポーツ推進課

◆基本施策の目的

健康づくりの一環として、だれもが「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツを楽しむことができるよう、スポーツを生活の中に取り入れる環境（仕組み）を整えます。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
市民(成人)の週1回以上のスポーツ(運動)実施率	%	37.6					↗
体育施設の年間利用者数	人	1,518,827					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
47	総合運動場施設整備事業 【スポーツ推進課】	7,923	実施		

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
48	こども夢・チャレンジカップ U-12(小牧市長杯)開 催事業(生涯スポーツ 推進事業) 【スポーツ推進課】	3,000	実施	⇒	⇒

基本施策15 文化振興

担当 文化振興課、小牧山課^(※)

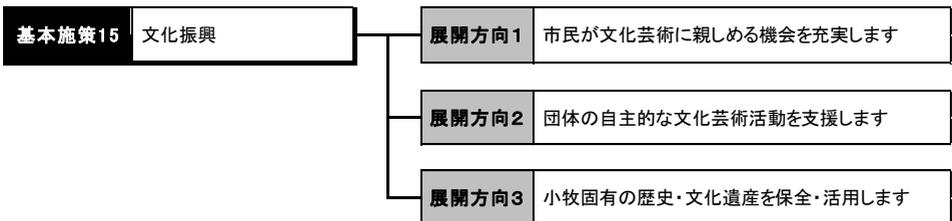
◆基本施策の目的

幅広い世代が自主的に文化芸術活動に取り組める環境を整えるとともに、小牧固有の歴史や文化、伝統にふれあう機会を充実します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
日頃から文化芸術に親しんでいる市民の割合	%	49.9					↗
小牧の歴史・文化に興味・関心を持っている市民の割合	%	63.1					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
49	第2次文化振興ビジョン 中間見直し事業(一般事務事業) 【文化振興課】	2,700	計画策定		

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
50	第九演奏会開催事業 (音楽振興事業) 【文化振興課】	6,200	実施		
51	こども夢・チャレンジ文化 事業(自主文化事業) 【文化振興課】	9,000	実施	⇒	⇒
52	史跡小牧山整備事業 【小牧山課 ^(※) 】	213,900	調査・整備	⇒	⇒
53	(仮称)史跡センター整 備事業 【小牧山課 ^(※) 】	710,500	基本設計	実施設計	工事
54	歴史館施設整備事業 【文化振興課】	55,605	工事		

史跡小牧山整備事業

教育委員会 文化振興課
(H274.1～小牧山課)

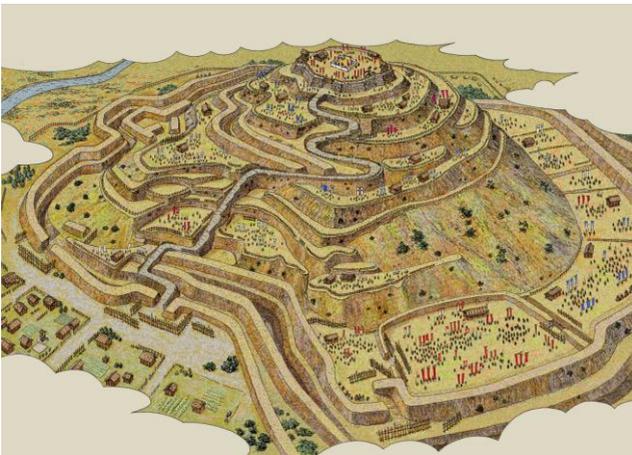
1 予算額 91,291千円

2 目的及び効果 小牧市のシンボルである史跡小牧山を、歴史と自然を調和させた整備を進めることで、織田信長が築いた小牧山城の歴史的価値を情報発信することができ、歴史を学び、緑豊かな市民の憩いの場となるとともに、市民の誇りになることが期待できます。

3 事業概要

- 主郭地区(山頂の歴史館周辺)の発掘調査
- 旧本庁舎跡地の整備

平成28年度の本整備に向けた敷地造成や擁壁工等の粗造成工事をを行います。



▲天正12年(1584年)小牧・長久手の合戦の際、家康が改修した当時の小牧山城のイメージ図

(仮称)史跡センター整備事業

教育委員会 文化振興課
(H27.4.1～小牧山課)

1 予 算 額 1,500千円

(平成26年度3月補正 20,400千円)

2 目 的 国指定史跡である小牧山の価値や魅力を多くの人に伝えるため、(仮称)史跡センターを堀の内体育施設付近に建設します。

3 効 果 小牧山城の発掘調査によって得られた成果を、出土遺物や映像・模型等で紹介するとともに、体験や学習、研究や情報発信の拠点とすることで、歴史的資産である小牧山を広く周知することができます。

4 事業概要

○(仮称)史跡センター 建物基本設計・展示基本設計

○(仮称)史跡センター周辺 遺構復元整備基本計画



※国の経済対策により、事業費の一部を平成26年度3月補正予算で計上しています。

歴史館施設整備事業

教育委員会 文化振興課

- 1 事業年度 平成24年度～27年度
- 2 予算額 55,605千円
- 3 目的 昭和43年に開館してから46年が経過している小牧市歴史館について、近年発生した大震災の影響を考慮し耐震改修を行い、安全性の強化を図ります。
- 4 効果 地震などの災害が発生した際に、来館者の安全と収蔵されている貴重な文化財を守ることができます。
- 5 事業概要 歴史館の1階と3階を中心に耐震改修工事を行います。



基本施策16 生涯学習

担当 生涯学習課・市民センター・図書館・新図書館建設推進室

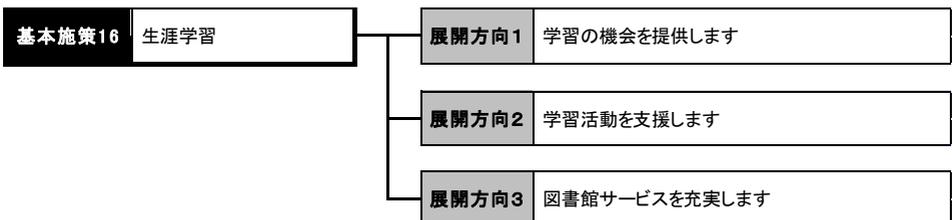
◆基本施策の目的

市民一人ひとりが生涯にわたってさまざまな学習活動に取り組み、その成果をより良い地域社会づくりに活かすことで、地域力の向上につながります。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
生涯学習活動に取り組んでいる市民の割合	%	15.7					↗
生涯学習活動による成果を地域社会に活かしている市民の割合	%	40.2					↗
市民の図書館に対する満足度	%	55.4					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

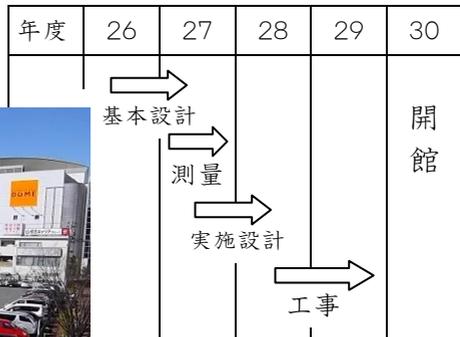
番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
55	図書館建設事業 【新図書館建設推進室】	3,857,000	基本設計	実施設計	工事

新規

図書館建設事業

教育委員会 新図書館建設推進室

- 1 事業年度 平成26年度～29年度
- 2 予算額 57,722千円(債務負担行為111,000千円)
- 3 目的及び効果 現図書館の老朽化と狭隘化の問題に対応するとともに、利用者の利便性向上を図り、今以上に図書館を利用したくなる付加価値を備えることにより、利用者の増加や中心市街地の賑わい創出に繋げていきます。
- 4 事業概要 平成27年度は、平成26年度に引き続き連携民間事業者のアドバイスを受けながら、設計業務を推進するとともに、用地測量及び地質調査を行います。



建設スケジュール

建設場所
小牧駅西駐車場・にぎわい広場
(中央一丁目234番地外)

基本施策17 男女共同参画

担当 まなび創造館

◆基本施策の目的

男女がお互いにその個性と能力を十分に発揮することによって、多様に富んだ活力ある男女共同参画社会の実現を目指します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
男女の区別なく活動できていると思う市民の割合	%	58.4					↗
子育て・介護と仕事の両立のための支援が充実していると思う市民の割合	%	46.4					↗

◆基本施策の体系

